

# 景気・経済動向 (平成30年10月データ、11月アンケート調査等から)

## 1. 概況

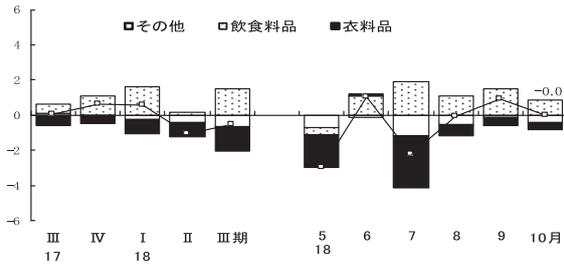
- (全体) 当連合会のアンケート調査(11月)では、人手不足や原材料価格上昇等による悪影響があるものの、西日本豪雨の影響低減に伴う改善も見られ、景況感は全体として高水準を維持している。先行き(2~3ヵ月先)は、海外経済の懸念等から慎重な見方となっている。
- (個別指標) 生産動向は西日本豪雨の影響から回復の動きが継続して見られるなど、緩やかに持ち直している。

## 2. 個別指標

### (1) 消費・住宅投資

#### (百貨店・スーパー販売額)

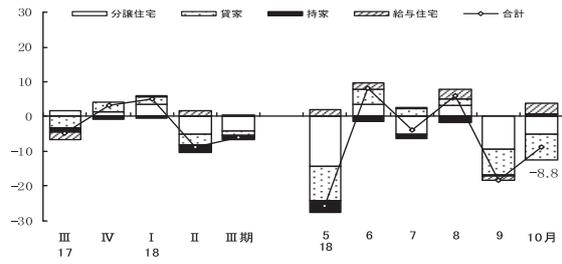
対前年伸び率の品目別寄与度(%)



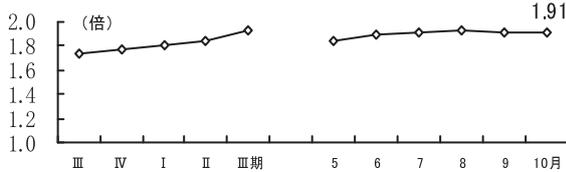
資料：経済産業省「商業動態統計月報」、国土交通省「建築着工統計調査報告」

#### (新設住宅着工戸数)

対前年伸び率の利用関係別寄与度(%)

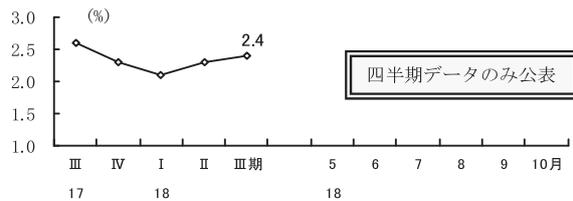


### (2) 雇用(有効求人倍率)

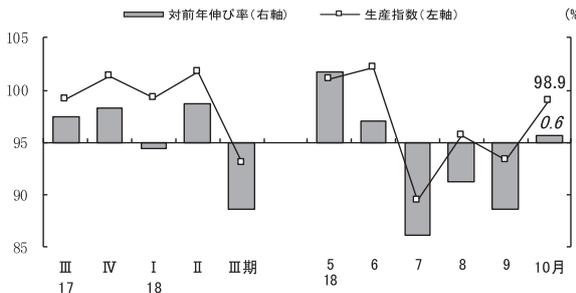


資料：厚生労働省「職業安定業務統計」、総務省「労働力調査」

### (完全失業率)

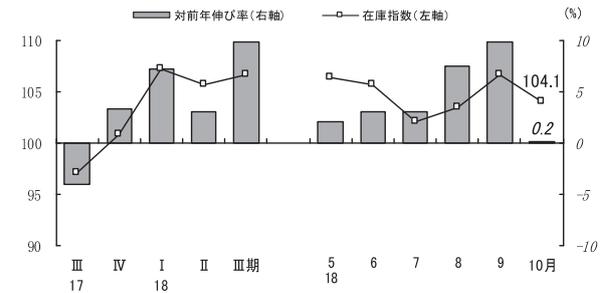


### (3) 生産動向(生産指数)



注：1. 生産指数、在庫指数とも2010年=100 2. 最新月は速報値

### (在庫指数)



資料：中国経済産業局「鉱工業生産動向」

### (4) 景況感



資料：中国経済連合会